

令和4年度 もえぎ野地域ケアプラザPDCAシート\_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

○高齢や障害などにより生活に支障が生じた際にも孤立することなく、誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるよう『つながる』仕組みづくりを確立していきます。  
 ○コロナ禍が長期化する中でも自分らしく健康で豊かな生活を送ることができるよう小単位の事業のすそ野を広げていきます。  
 ○高齢化による深刻な担い手不足の解消に向けて新たな人材の発掘を行います。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	早い段階での相談につなげることができるように、医療機関を始めとする各所に地域ケアプラザ機能について周知するとともに、新たな相談対応チラシを作成し配架します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	エリア境や遠方の地域をはじめ地域で介護予防普及強化事業を実施し、集いの場への発展や継続した取り組みにつなげます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	区と協働で作成した『ポジティブエイジング解説と実技』をツールに、よこはま型地域包括ケアシステムについての周知啓発を行います。地域住民が理解し具体的な取組を行えることを目的に実施します。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	定年後の男性を対象とした担い手講座を実施します。新たな担い手の発掘と男性高齢者が元気に生きがいを持ち社会参加が行えることを目的に実施します。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

# 令和4年度もえぎ野地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<p>○施設の管理運営において、業務委託や物品購入を行う際は、法人の規程に基づき、業者選定を公正に行います。</p> <p>○地域包括支援センターにおいて、相談者が事業所選択をする際、公正中立を保つため、事業所一覧等を活用し、必要な情報を提供します。</p> <p>また、相談者への公平中立に関するアンケートを実施し、対応の振り返りを行います。</p> <p>○介護保険事業においては、サービス事業所の選択において、公正中立に基づき、利用者の課題を解決できる事業所を選択します。情報公表の評価や届出状況等を把握し、客観的に評価が高く、法令遵守している信頼のおける事業所を紹介できるよう努めます。</p>	<p>○法人で作成した「事故・ヒヤリハットマニュアル」によって、事故とヒヤリハットを明確に区分し、法人が運営する各施設からの事故やヒヤリハット事例の報告を集計・分析し、所長会で情報共有しています。また、所内の職員会議においても防止策等について検討し、事故予防に組織的に取り組みます。</p> <p>○施設においてヒヤリハットが起きた時は、その都度部門を超えて、朝・夕のミーティング等を介し職員間で共有することで、事故予防につなげます。また、事故防止に関わる研修を所内で行い、職員一人ひとりの意識啓発に努めます。</p> <p>○「横浜市個人情報の保護に関する条例」ならびに「社会福祉法人横浜市社会福祉協議会が保有する個人情報の保護に関する規程」に基づき、個人情報の保護に努めます。</p> <p>○職員には法人ならびに施設において、個人情報保護に関する研修を実施し、意識啓発と個人情報の保護に努めます。また、朝・夕のミーティングの際、業務前事前チェックを行うことで、日々、個人情報保護の大切さをその都度、再認識し、業務を遂行します。個人情報が含まれるファイルの管理は施錠管理、パソコンの持ち出しができないようにし、パスワードの設定など適正なセキュリティ管理を行います。</p> <p>○個人情報を施設外へ持ち出す際は、個人情報持ち出し管理簿を用いた管理を行います。</p>
実績		

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業																																																			
目標	利用者が目標を持って健康増進や介護予防に努め、自立した生活を送ることが出来るよう支援します。また、職員及び地域のケアマネジャーが地域包括ケアシステムを意識したケアマネジメントへの取り組めるよう支援します。	ご利用・ご家族の医師を尊重し、住み慣れた地域で自立した日常生活が継続できるように、地域の医療・福祉・ボランティア等を総合的に提案・調整し、効率的な支援を行います。また、ケアマネジャーの資質向上のため包括と共に事例検討等を実施し、より良いケース対応に努めます。																																																			
利用料金・実費負担	<table border="1"> <thead> <tr> <th>(1)基本額</th> <th>単位数</th> <th>利用料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要支援1</td> <td>438</td> <td>4,870</td> </tr> <tr> <td>要支援2</td> <td>438</td> <td>4,870</td> </tr> <tr> <th colspan="3">(2)加算額</th> </tr> <tr> <td>予防支援初回加算</td> <td>300</td> <td>3,336(初回のみ)</td> </tr> <tr> <td>委託連携加算</td> <td>300</td> <td>3,336(委託開始月のみ)</td> </tr> </tbody> </table>	(1)基本額	単位数	利用料	要支援1	438	4,870	要支援2	438	4,870	(2)加算額			予防支援初回加算	300	3,336(初回のみ)	委託連携加算	300	3,336(委託開始月のみ)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>(1)基本額</th> <th>単位数</th> <th>利用料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要介護1.2</td> <td>1,076</td> <td>11,965</td> </tr> <tr> <td>要介護3.4.5</td> <td>1,398</td> <td>15,545</td> </tr> <tr> <th colspan="3">(2)加算額</th> </tr> <tr> <td>居宅支援初回加算</td> <td>300</td> <td>3,336</td> </tr> <tr> <td>入院時情報連携加算Ⅰ</td> <td>200</td> <td>2,224</td> </tr> <tr> <td>入院時情報連携加算Ⅱ</td> <td>100</td> <td>1,112</td> </tr> <tr> <th colspan="3">退院通院加算</th> </tr> <tr> <td>カンファレンス参加無し</td> <td>450</td> <td>5,004連携1回</td> </tr> <tr> <td></td> <td>600</td> <td>6,672連携2回</td> </tr> <tr> <td>通院時情報連携加算</td> <td>50</td> <td>556 一月につき</td> </tr> </tbody> </table>	(1)基本額	単位数	利用料	要介護1.2	1,076	11,965	要介護3.4.5	1,398	15,545	(2)加算額			居宅支援初回加算	300	3,336	入院時情報連携加算Ⅰ	200	2,224	入院時情報連携加算Ⅱ	100	1,112	退院通院加算			カンファレンス参加無し	450	5,004連携1回		600	6,672連携2回	通院時情報連携加算	50	556 一月につき
(1)基本額	単位数	利用料																																																			
要支援1	438	4,870																																																			
要支援2	438	4,870																																																			
(2)加算額																																																					
予防支援初回加算	300	3,336(初回のみ)																																																			
委託連携加算	300	3,336(委託開始月のみ)																																																			
(1)基本額	単位数	利用料																																																			
要介護1.2	1,076	11,965																																																			
要介護3.4.5	1,398	15,545																																																			
(2)加算額																																																					
居宅支援初回加算	300	3,336																																																			
入院時情報連携加算Ⅰ	200	2,224																																																			
入院時情報連携加算Ⅱ	100	1,112																																																			
退院通院加算																																																					
カンファレンス参加無し	450	5,004連携1回																																																			
	600	6,672連携2回																																																			
通院時情報連携加算	50	556 一月につき																																																			
職員体制	管理者 主任ケアマネジャー 1名(常勤職員) 社会福祉士 2名(常勤職員) 保健師等 1名(常勤職員) プランナー 2名(非常勤職員)	管理者 1名(常勤兼務) 介護支援専門員 3名(常勤職員兼務1名、常勤専従1名、非常勤専従1名)																																																			
契約者数																																																					

### 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)																																								
目標	利用者・家族へ寄り添い、安心して自分らしく暮らすための支援を多職種と協働し進めます。「安心・安全」「サービスの質の向上」をチームで考え、安定したデイサービス運営を目指します。																																										
実施体制	【実施日数】 週7日 【提供時間】 10:15～15:20 【定員】 45名	【実施日数】  【提供時間】  【定員】	【実施日数】  【提供時間】  【定員】																																								
利用料金・実費負担	<p>【通所介護事業】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>(1割)</th> <th>(2割)</th> <th>(3割)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要介護1</td> <td>608円</td> <td>1216円</td> <td>1824円</td> </tr> <tr> <td>要介護2</td> <td>719円</td> <td>1437円</td> <td>2155円</td> </tr> <tr> <td>要介護3</td> <td>829円</td> <td>1658円</td> <td>2486円</td> </tr> <tr> <td>要介護4</td> <td>939円</td> <td>1878円</td> <td>2817円</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>1050円</td> <td>2099円</td> <td>3149円</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>●食費 800円</li> <li>●入浴加算 I 43円 86円 129円</li> <li>●個別機能訓練 I イ 60円 120円 180円</li> <li>●体制強化加算 II 20円 39円 58円</li> <li>●中重度ケア体制加算 49円 97円 145円</li> <li>●介護職員処遇改善加算 I 所定単位数に1000分の59を乗じた単位数を加算します</li> <li>●介護職員特定処遇改善加算 I 所定単位数に1000分の12を乗じた単位数を加算します</li> </ul> <p>【第1号通所事業】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>(1割)</th> <th>(2割)</th> <th>(3割)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要支援1</td> <td>1793円</td> <td>3585円</td> <td>5377円</td> </tr> <tr> <td>要支援2(1)</td> <td>1793円</td> <td>3585円</td> <td>5377円</td> </tr> <tr> <td>要支援2(2)、事業対象者</td> <td>3675円</td> <td>7350円</td> <td>11025円</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>●食費 800円</li> <li>●運動器機能向上加算 242円 483円 724円</li> <li>●体制強化加算 II</li> <li>要支援1 78円 155円 232円</li> <li>要支援2(1) 78円 155円 232円</li> <li>要支援2(2)、事業対象者 155円 309円 463円</li> <li>●介護職員処遇改善加算 I 所定単位数に1000分の59を乗じた単位数を加算します</li> <li>●介護職員特定処遇改善加算 I 所定単位数に1000分の12を乗じた単位数を加算します</li> </ul>		(1割)	(2割)	(3割)	要介護1	608円	1216円	1824円	要介護2	719円	1437円	2155円	要介護3	829円	1658円	2486円	要介護4	939円	1878円	2817円	要介護5	1050円	2099円	3149円		(1割)	(2割)	(3割)	要支援1	1793円	3585円	5377円	要支援2(1)	1793円	3585円	5377円	要支援2(2)、事業対象者	3675円	7350円	11025円		
	(1割)	(2割)	(3割)																																								
要介護1	608円	1216円	1824円																																								
要介護2	719円	1437円	2155円																																								
要介護3	829円	1658円	2486円																																								
要介護4	939円	1878円	2817円																																								
要介護5	1050円	2099円	3149円																																								
	(1割)	(2割)	(3割)																																								
要支援1	1793円	3585円	5377円																																								
要支援2(1)	1793円	3585円	5377円																																								
要支援2(2)、事業対象者	3675円	7350円	11025円																																								
職員体制	管理者1名(常勤兼務) 生活相談員3名(常勤兼務2名・非常勤兼務1名) 看護師4名(非常勤兼務4名) 機能訓練指導員4名(非常勤兼務4名) 介護職員(常勤兼務2名・非常勤兼務12名)																																										
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】																																								

令和4年度「もえぎ野地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	14,814,996		14,814,996		14,814,996	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0			
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	4,073,000		4,073,000		4,073,000	
収入合計	18,887,996	0	18,887,996	0	18,887,996	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,913,996	0	11,913,996	0	11,913,996	
本俸	8,933,000		8,933,000		8,933,000	
社会保険料	721,000		721,000		721,000	
手当計	804,000		804,000		804,000	
健康診断費	12,000		12,000		12,000	
勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000		6,000	
退職給付引当金繰入額	650,000		650,000		650,000	
その他	787,996		787,996		787,996	
事務費	200,000	0	200,000	0	200,000	
旅費			0		0	
消耗品費	100,000		100,000		100,000	
会議随費			0		0	
印刷製本費			0		0	
通信費	80,000		80,000		80,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	10,000		10,000		10,000	
職員等研修費			0		0	
振込手数料			0		0	
リース料	10,000		10,000		10,000	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他			0		0	
事業費	2,280,000	0	2,280,000	0	2,280,000	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	2,238,000		2,238,000		2,238,000	
その他			0		0	
管理費	3,120,000	0	3,120,000	0	3,120,000	
光熱水費	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
清掃費	470,000		470,000		470,000	
機械整備費	60,000		60,000		60,000	
設備保全費	600,000	0	600,000	0	600,000	
空調衛生設備保守	210,000		210,000		210,000	
消防設備保守	120,000		120,000		120,000	
電気設備保守	30,000		30,000		30,000	
害虫駆除清掃保守	10,000		10,000		10,000	
駐車場設備保全費	50,000		50,000		50,000	
その他保全費	180,000		180,000		180,000	
共益費	550,000		550,000		550,000	
その他	300,000		300,000		300,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	900,000	0	900,000	0	900,000	
事業所税			0		0	
消費税	905,040		905,040		905,040	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	18,887,996	0	18,887,996	0	18,887,996	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	2,238,000	0	2,238,000	0	2,238,000	
自主事業 収支	△ 2,238,000	0	△ 2,238,000	0	△ 2,238,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和4年度「もえぎ野地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,074,000		29,074,000		29,074,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000		5,802,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			6,916,000		6,916,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	6,916,000		6,916,000		6,916,000	
収入合計	41,946,000	0	41,946,000	0	41,946,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	37,913,002	0	37,913,002	0	37,913,002	
本俸	18,100,002		18,100,002		18,100,002	
社会保険料	6,480,000		6,480,000		6,480,000	
手当計	11,500,000		11,500,000		11,500,000	
健康診断費	50,000		50,000		50,000	
勤労者福祉共済掛金	35,000		35,000		35,000	
退職給付引当金繰入額	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
その他	548,000		548,000		548,000	
事務費	450,000	0	450,000	0	450,000	
旅費	50,000		50,000		50,000	
消耗品費	170,000		170,000		170,000	
会議滞在費			0		0	
印刷製本費	50,000		50,000		50,000	
通信費			0		0	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	150,000		150,000		150,000	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	20,000		20,000		20,000	
振込手数料			0		0	
リース料	10,000		10,000		10,000	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他			0		0	
事業費	2,627,998	0	2,627,998	0	2,627,998	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	1,623,998		1,623,998		1,623,998	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	220,000		220,000		220,000	
その他			0		0	
管理費	829,000	0	829,000	0	829,000	
光熱水費	305,000		305,000		305,000	
清掃費	150,000		150,000		150,000	
機械警備費	164,000		164,000		164,000	
設備保全費	90,000	0	90,000	0	90,000	
空調衛生設備保守	45,000		45,000		45,000	
消防設備保守	23,000		23,000		23,000	
電気設備保守	8,000		8,000		8,000	
害虫駆除清掃保守	2,000		2,000		2,000	
駐車場設備保全費	12,000		12,000		12,000	
その他保全費			0		0	
共益費	120,000		120,000		120,000	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	41,946,000	0	41,946,000	0	41,946,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	1,997,998		1,997,998	0	1,997,998	
自主事業 収支	△ 1,997,998	0	△ 1,997,998	0	△ 1,997,998	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:もえぎ野地域ケアプラザ

R4年4月1日～ R5年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援・介護予防支援			居宅介護支援			通所介護・第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	18,639		18,639	11,517		11,517	76,500		76,500
	その他	0	0	0	0	0	0	15	0	15
	事業・負担金収入	0		0			0	15		15
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
		収入合計(A)	18,639	0	18,639	11,517	0	11,517	76,515	0
支出	人件費	5,599		5,599	11,235		11,235	50,509		50,509
	事務費	19		19	89		89	117		117
	事業費	6		6	867		867	8,173		8,173
	管理費	0		0	1		1	10,958		10,958
	その他	10,861	0	10,861	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0
	消費税			0			0			0
	介護予防プラン委託料	10,861		10,861			0			0
				0			0			0
				0			0			0
	支出合計(B)	16,485	0	16,485	12,192	0	12,192	69,757	0	69,757
収支 (A)－(B)		2,154	0	2,154	-675	0	-675	6,758	0	6,758

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	ミントの配食	H13	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	包括エリア内の要援護者を対象に、独居高齢者および高齢者世帯の安否確認を目的とする。弁当の配達部分を個人ボランティアが担う。	1:高齢者		要支援要介護者等の見守りを兼ねた、昼食の弁当配達。調理はボランティアグループ「ミントの会」、配達は「もえぎ野配食サポーター」が担う。 〈第1火曜日〉		
2	親子の広場「てととあおぼ」	H13	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	主に未就園児とその家族を対象に、子育てを世代間で支え、地域での子育てを支援する。また、参加する母親同士の交流の場、育児リフレッシュの場とし、母親支援も行う。	3:養育者及び乳幼児		親子と一緒に集える広場を実施。親同士のつながりをとおして、育児リフレッシュの機会を提供。子育てを引退したスタッフ、子育て中のスタッフが中心となって広場を運営する。出入り自由、事前申込不要。 〈第1・2・5月曜日、第2水曜日、第4火曜日〉		
3	布おもちゃ貸出	H18	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	布おもちゃ製作ボランティアグループが布おもちゃを作成する。また、利用者と製作者が交流し、製作者側が利用者のニーズを拾える機会をつくる。	3:養育者及び乳幼児		布おもちゃ製作ボランティアグループが制作した布おもちゃが地域に還元できるように検討していく。		
4	図書貸出事業	H18	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	施設内に図書コーナーを設け、年齢問わず蔵書の貸出をする。読書の機会・きっかけをつくる。	5:地域		図書の貸し出しと、ボランティアグループに協力のもと、蔵書管理を行う。		
5	あったかネットワーク	H28	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	もえぎ野地域ケアプラザのエリア（上谷本地区・谷本地区）で活動する人が集まり、この地域の課題を出し合い、それに対するイベントや事業を実施する。	5:地域		福祉教育・啓発活動、見守り、多世代交流の場の開催等、地域課題を共有し、解決策を検討。地域住民や商店会等と協力して、具体的な活動を行う。対象は分野を超えた全住民。		
6	あおぼ子ども食堂	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもの居場所や子どもの貧困等、社会的孤立の現状把握・解決につなぐことを目指す。あおぼ子ども食堂実行委員会および青葉区社協と共催で実施。尚、同日に他3施設（ふれあい青葉・さつきが丘CP・美しが丘CP）も実施し、区内各エリアの特性をより把握する。	4:子ども・青少年		子ども食堂実行委員会のボランティアによるおやつ配布。参加費は100円。 〈毎週水曜日〉		
7	フリー学習スペース	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	放課後、学習する場のない小学生・中学生が学習できる環境を整備し提供する。学習をとおして放課後の居場所となるほか、経済的に塾等に通うことのできない児童を支援することを目指す。	4:子ども・青少年		小学生と中学生が自由に自分のペースで学習に取り組むことが可能な学習スペースを開放。学習支援できるボランティアが2名在室し、質問等について対応する。 〈毎週水曜日〉		
8	もえぎ野茶屋	H30	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	上谷本・谷本地区および周辺に在住で、外出の機会が少ない概ね65歳以上の高齢者の交流を目的とする。また、ケアプラザ登録団体にボランティア活動等の協力をしてもらい、団体の福祉保健活動を発展させるきっかけの場としても活用する。	1:高齢者		自由に過ごす「お茶会」、講師を迎えて交流しながら行う「体験」の2部制の社会的交流の場を提供する。また、参加者のニーズ把握や地域情報提供の場とする。事前申込不要。 〈第2水曜日〉		
9	車いすレクダンス体験教室	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢化により担い手が不足している登録団体の、新規担い手発掘を目的とする。	5:地域		認定NPO法人車椅子レクダンス普及協会による、車椅子レクダンスの体験。		
10	もえぎ野まつり(仮)	H9	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	より幅広い世代の地域住民にセンターを利用してもらうための周知を目的として実施。プログラム全体において、地区社協等の協力を得ながら、地域と共に行う事業と位置づけている。	5:地域		地域組やケアプラザの登録団体によるバザーや展示ブース、模擬店等を実施。また、運営にはボランティアの協力も得る。地域の薬局やクリニック等、民間団体の協力を得て、健康測定や虫歯予防の啓発を行う。		
11	かいごの知恵袋講座(旧介護者のつどい)	H23	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	在宅で介護を行っている方を対象に、介護に関する情報・役立つ知識等を知ることや介護者同士がつながり通って、孤独や孤立することなく社会とつながり介護に向き合うことを目的とする。	5:地域		介護に役立つ介護者向け講座と交流の場。介護者が参加しやすいよう曜日を固定せず開催。隔月開催。		
12	キャラバンメイト連絡会	H28	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	キャラバンメイトの意欲を実際のサポート者養成講座の開催や地域向け認知症理解の取り組みに繋げていくことを目的とする。	5:地域		キャラバンメイト間の意見交換、交流によるチーム育成。認知症サポーター養成講座開催等、具体的な活動内容の検討、準備を行う。また、自主運営に必要な研修を実施する。3か月ごとに開催。		
13	認知症サポーター養成講座	H23	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民同士で認知症について理解し、見守りあえる関係を作れるようにするため、認知症の普及啓発や利用促進も目的とする。	5:地域		小・中学校、高齢者施設、地域住民、企業を対象に行う。年2回上下半期各1回実施予定。		
14	認知症カフェ	R3	7:共催（1と2と3）	2:発展させるねらい	認知症の方やその家族が気軽に立ち寄り地域の人がたつなぎを持つきっかけづくりの場となることを目的とする。	5:地域		認知症の方をさえたいたいという思いを持つ地域住民を募り、他CPで開催されている認知症カフェを共に見学させてもらうなどして、立ち上げ準備支援、実際の認知症カフェの開催・運営の支援を行う。		
15	わたしノート書き方講座	H29	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	エンディングノートの必要性とともに遺言・成年後見制度についても伝えることで、エンディングノート、遺言・成年後見制度の普及啓発を目的とする。	5:地域		区内の包括と共同で開催する。専門職による遺言、成年後見制度の講座包括職員によるエンディングノートの説明。書き方の講話。年度中に1回を予定。		

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）	<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらった事業	<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	権利擁護講座	H24	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	費用面や手続きの煩雑さがデメリットに感じられ、申立てにつながりにくい現状に鑑み、制度利用のメリットを地域住民に感じてもらうことを目的とする。	5:地域		任意後見人契約を実行している当事者による座談会を開催する。		
17	広報紙「ファイトもえぎ野」発行	H9	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	もえぎ野地域ケアプラザおよび老人福祉センター横浜市ユートピア青葉の事業周知や地域情報を紹介する。	5:地域		町内会および近隣の公共施設・クリニック等へ回覧・配布。 <年6回、隔月発行>		
18	利用登録団体交流会	H12	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	ケアプラザに利用登録をしている団体対象に、団体間の交流のきっかけづくり、当施設また本会への理解促進・啓発、より利用しやすいセンターづくりを目的とする。	1:高齢者		年1回開催予定		
19	地域で見守り～教えてまちの先生～(仮称)	R3	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	今まで地域活動に参加したことのない地域住民・団体が地域活動に興味をもち参加するきっかけづくりを目的とする。	5:地域		地域住民が得意分野を活かした講師になり地域住民参加型の地域理解講座。		
20	梅が丘介護予防講座(仮称)	R3	7:共催（1と2と3）	2:発展させるねらい	コロナ禍でも気軽に取り組みことのできる「ウォーキング」をツールに介護予防のきっかけづくりと仲間づくりがなされ、継続した取組につながることを目的とする。	1:高齢者		当ケアプラザで作成したウォーキングのチラシをもとに地域ケアプラザから遠方の地域かつエリアで行う介護予防10回連続講座。さつきが丘地域ケアプラザと共催。		
21	ポジティブエイジング	R3	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	よこはま型地域包括ケアシステムの実現に向けて、『ポジティブエイジング』についての普及啓発を行い、地域住民が理解し『我がこと』として捉え、生活の中で実践出来る事を目的とする。	5:地域		区と共に作成したツール『ポジティブエイジング解説と実施』を地域の老人会やサロンなどで実施。年10回実施。		
22	はじめのいっぽからスマートフォン講座	R3	6:共催（2と3）	1:優先的に取り組み	コロナ禍でも様々な情報をタイムリーにキャッチでき、孤立せず社会とつながることのできる安心した生活ができることを目的とする。	1:高齢者		スマートフォンの基本操作講座。民間企業と共催で実施。		
23	～知ることからはじめよう～ 障害理解講座	R3	4:共催（1と2）	1:優先的に取り組み	「障害者とともに」をテーマに障害者理解を深めることで、地域の見守りつながりづくりを目的とする。	5:地域		基幹相談センター・あおば支援学校等関係機関と連携し開催。当事者理解講座。年度内1回以上開催。		
24	時代に応じたつながりづくり ボランティア担い手講座 (仮称)	R3	7:共催（1と2と3）	2:発展させるねらい	もえぎ野エリアで関心の高い「食支援」の理解啓発を行い、食支援の担い手の発掘を目的とする。	5:地域		食支援についての理解・食支援の実際・食支援に携わるの3回連続講座 区社協と連携し実施する。		
25	男性向け担い手講座(仮称)	R4	7:共催（1と2と3）	2:発展させるねらい	退職後の男性を対象に、新たな活動の担い手を発掘・育成を目的とする。	5:地域		『コーヒーの淹れ方』『ガーデニング』『包丁とぎ』などの体験講座。		